

大阪労山ニュース2024年4月号 もくじ

p 1. ボイス

p 2、2024年度役員一覧

p 3、各会役員名簿、この指とまれ変更修正 提出のお願い

p 4、自然保護だより

p 5、女性委員会

p 6、北陸新幹線延伸反対署名開始

p 7、〃要望書

p 8、こどもの冒険学校参加者募集

p 9-10 〃クライミング体験会

p 11、初級登山学校 受講生募集

p 12-14 山の教室

p 15、山楽登山の世界No. 72

p 16、事故一報

p 17、編集後記

VOICE 「大阪労山ニュース」を考える

常任理事（機関紙部・平和と登山委員会） 大西清見

私は昨年3月まで約8年間「大阪労山ニュース」の編集を担当していました。昨年3月からは諸事情で「大阪労山ニュース」は連盟事務局に編集をお願いしました。しかし、このような事情も、「大阪労山ニュース」は以前のような形態で定期的にしっかり発行することができて良かったと考えています。

「大阪労山ニュース」はおおまかに VOICE、表紙&表紙裏、理事会議事録、専門部のページ、山岳登山の世界、編集後記で構成されています。私の8年間の編集担当時代とこの一年間でなかでも反響があったのは、VOICE、表紙&表紙裏、山岳登山の世界でした。今回は VOICE のページについて私なりに考えたことを少し書いてみようと思いました。

VOICE はその月ごと連盟関係の行事に対応した、担当者の一つのエッセイ的なものと考えています。この一年の VOICE の表題を列挙してみると、自然保護とクリーンハイク、平和行進、子どもの冒険学校、長距離縦走、女性委員会、障登PT、組織部会員拡大、大阪労山救助隊の訓練、事務局（乗って残そう登山の足）、理事長のメッセージなどでした。いずれも各専門部の課題や考え方を述べられていましたが、なかでもメール等で反響があったのが事務局長、理事長の VOICE でした。

2024.2月号の大見事務局長の VOICE 「乗って残そう登山の足」は、鉄道やバス廃止問題を考察されていました。20年ほど前は夜行急行で山に向かい、ホームで友を待ち、列車の中では友と酒を交わす。知っている他の会のメンバーを探し、また酒を飲む、そんな文化が楽しかった、と書かれていました。昨年、JR西日本が発表したローカル線の赤字額は年237億円、その一部がリストにされていました。これらの区間は将来について地元と話し合うとのことだが、鉄道は血管と同じネットワークであるがゆえに、全体として機能する、バス転換と言っても運転手不足なので即廃線もあり得る、どうにかならないだろうか、登山者が乗車してもたかが知れているが、少しでも協力できないだろうか、知恵を出し合っていきたい、と訴えておられました。少しでも協力を、知恵を出し合って…同感です。今、国内は北陸新幹線の金沢～敦賀延伸でニュースが賑わっていますが、切り捨てる地方ローカル線の存続問題についてもみんなで真剣に考えていきたいものです。

2024.3月号の高橋理事長の VOICE 「大阪労山の行事に口も顔も出しましょう」では、連盟事務所の BOX にたまった機関紙や各専門部の行事案内などが積まれたままのクラブが複数あることに、「クラブ運営はどうしているんだろう」と案じておられました。コロナのせいもあって、話し合うことが少なくなり大阪労山の情報も会員には伝わっていないんだろうな。とても残念です、とも。高橋さんが労山に入って嬉しく思ったのは、老若男女問わず話し合えること、この数年をみても新しい気の合う仲間が増えたこと、クラブで話し合い楽しい山行計画で盛り上がりそうではないか、などメッセージも書かれていました。最後に大阪労山で複数の行事や運営に参加して高齢になっても楽しむ方がおられます。所属クラブの仲間と手を携え、大阪労山の行事に口も顔も出そうではないか、そこには苦労や苦慮もあるけれど、やはり手放せない醍醐味があるんです、と結んでいました。ある会の友人からのメールで、「理事長の VOICE に同感、私の会にもあてはまるのではないかとメールをくれました。今回の理事長のメッセージから大阪労山全体でも、各会でもみんなで話し合って、みんなで楽しく山に向かって行ける労山をつくっていきたくて考えました。



「各会役員名簿」、「この指とまれの変更・修正」等 提出・変更のお願い!

近郊の山々は雪も溶けすっかり春になって来ました。みなさんの会では5月の春山登山へ向け計画の話し合いやトレーニング山行を計画していることと思います。春になると一般登山者（ハイカー）が多く山へ出かけることと思いますので、公開山行や講座の取り組みを計画して下さい。

さて、毎年春には各会の定期総会が行われていることと思います。役員やHPの変更等がありましたら下記の名簿等の提出・変更をお願い致します。

1. 「各会役員名簿」（会で作成した役員名簿でもOK）の提出
大阪労山 HP 内の入力フォーム <https://owaf.aikotoba.jp/soshiki-kaimeibo2023.xlsx>
2. 加盟山岳会リスト「この指とまれ!の変更・修正」の提出
大阪労山 HP 内の入力フォーム <https://owaf.aikotoba.jp/soshiki-konoyubi2023.xlsx>
3. オワフメーリングリストの変更・登録（代表者・理事・会計等を修正登録下さい）
4. 全国連盟のHP「加盟団体（クラブ）の連絡先・活動内容（HP）の変更」
会のHP等の変更時は全国連盟のHPも変更届をして下さい。
大阪労山 HP 内のクラブ紹介入力フォーム https://owaf.aikotoba.jp/jwaf_club.xls

役員名簿・この指とまれの変更・修正等の用紙は大阪労山 HP を開いて“書類ダウンロード”のページから会情報登録用紙の中から選択して作成して下さい。理事会出席時や連盟事務所への郵送・FAX又は浜田のメール（※）に提出をお願いします。

★ 大阪府勤労者山岳連盟 組織部

〒553-0006 大阪市福島区吉野 3-2-35 一般社団法人大阪宣伝センター機関紙会館内

電話 06-6467-8544 FAX 06-6467-8545

※浜田光国 メール owaf2006hamada@yahoo.co.jp

携帯 090-9875-9700

「楽しいと言われるような会作り！」 組織部



自然保護だより

1. 憲章の実践 3月23日現在 沢村：sawadesu@ares.eonet.ne.jp までお願いします。
 - + 鳥獣・らいちょう目撃レポート
目撃日時、場所、天候と動物の様子をメール下さい。写真があれば最高です。
ただし、標高500m以上での目撃に限ります。 (): 前期
らいちょう 0件(18件) 鳥獣 0件(4件) 昆虫 1件(1件)
環境省・いきものログ投稿：今期・0件 累計・64件 全投稿数・161件
3/21、泉州労山の山中さんが槇尾山でアサギマダラの幼虫を目撃、激写に成功。
 - + 倒木対策 0件(13件)
登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。
除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を！自治体および私に連絡を。
+ 定点写真観察活動(山岳自然の異常現象とかゴミ問題など) 0件(4件)
2. クリーンハイク 6月2日(日) 主担当の実施情報収集中(山域、日程、連絡先など)
去年実施山域・26か所の内、19か所より回答あり
報告未だの会はよろしくをお願いします。
3. 倒木対策(ヤマザクラ観賞会付き) 自然保護交流会として実施
日 時：3月30日(土) 集 合：JR六十谷駅 9：00
コース：JR六十谷駅～奥辺峠～大福山～雲山峰～JR 山中溪駅
内 容：倒木調査および赤テープ設置(ノコギリ処理はやらない)
府有地にあった4本の倒木は「業者に処理を発注済」との情報があつた故
4. 里山一斉調査ハイク 参加費：1家族・500円 主催：大阪自然環境保全協会
* 4月6日(土) 泉南・畔の谷 JR 新家駅 9：00
講師：田中正視 環境省自然公園指導員
* 4月7日(日) 箕面・聖天山～才ヶ原
* 4月14日(日) 池田・五月山 高槻・本山寺 八尾・高安山
参加を希望される方は澤村宛にメールください。集合場所、時間など連絡します。
5. タンポポ調査 主催：大阪自然環境保全協会
期 間：3月1日～5月31日 (来年も同期間)
目 的：野山、住宅地のタンポポを採取しDNA検査で関西タンポポ、西洋タンポポの分布を明らかにし、自然環境の変遷の調査を行う
内 容：タンポポを採取し、必ずティッシュで包み、調査用紙に記入し投函する
事務所に回収箱設置
郵送料におつて半額補助します。予算：5000円確保しました。
ただし、経費節減のため、会単位でたくさん集まった時点で郵送ください。
6. 各会の報告など
自然保護交流会のご案内：和泉葛城山ニリンソウ観察会
4月27日～30日で呼びかけ開始
田中先生より開花時期は4/25以後と連絡があました、
上記日程で参加者を募っています。最も参加希望者が多い日程で実施します。

女性委員会 ページ

☆ 第28回女性の為の登山教室報告



今年も2月22日から座学が始まったが募集の仕方か・・・参加人数は少なかったが参加者は最初から意欲満々の50代の方で今後が楽しみです。3月17日六甲の実技では読図、三点支持の基礎を入れて何回か繰り返し練習し、最初へっぴり腰だったセミナー生も自信が付いたようで安定した登り方に変わっていった。ザレ場での歩き方もスタッフが手取り足取りの講習に凄く楽しかったと聞きました

天気も悪くエスケープの道で下山したが有意義な講習になったと思います

座学3回、実技(六甲)1回は終了し2回目の実技は4月10日(大岩岳読図)

を予定している



❖女性委員会に興味のある方私達委員のメンバーと交流しませんか？

滋賀県イン谷に有る比良小屋に泊まり一緒に楽しくおしゃべりしましょう！！

日程：5月25日(土)、26日(日)

25日比良駅15：20分集合 15：40分バス乗車

26日堂満岳ハイキング

下山後、天然温泉滋賀県比良トピア (077-596-8388)

[お問い合わせ及び申込は女性委員会 kfumi.1951@gmail.com](mailto:kfumi.1951@gmail.com)

❖女性委員会は少人数で毎月楽しく例会を開催しています

第2(金)19：00より連盟事務所にて

次回は4月12日(金)

各クラブ女性委員担当者の方参加お待ちしております

北陸新幹線延伸反対署名開始

自然保護委員長 澤村秋則

今総会に提案し決議されましたので、早速宣伝を行い、署名活動を開始します。

敦賀～京都～新大阪間は、自然保護および国、地方の財政事情より反対です

敦賀～新大阪間は、2017年に与党が46年開業と決め、現在地質調査中ですが、南丹市などの調査反対により調査すらできていない。路線の大半は用地買収が不要な「大深度地下」(40メートル以下)と言う。

京都盆地には琵琶湖の地下水が眠り、食、観光、伝統産業など経済や暮らしを支えている。水枯れを危惧する声は大手酒造メーカーからも上がっている。

約60キロにおよぶ大トンネルよりヒ素など有害物質を含む大量の残土も出るので沿線住民の不安は募るばかり、一般的に残土は近くに野積み放置されるケースが多いという。

建設費用の3分の1は、沿線の自治体負担となり、京都市など今でも財政難に苦しむところは住民サービス低下を招く恐れが高い。第2の夕張となりかねない。

一部政治家とゼネコンの懐を潤すだけで国にも国民にも役立つとは思われない。自民党の大物議員ですら米原ルートへの変更を公言している。今年の京都市長選では当選した松井孝治市長ですら賛同は明言しなかった。また、京都府民の世論調査では推進は3割、一方の中止など否定的意見は6割とのこと。

署名用紙回収は、たんぽぽ調査回収箱を活用ください。

署名用紙は事務所にあります。また、OWAFメールで送信します。

北陸新幹線の京都延伸にかかる要望書

北陸新幹線の小浜以西の延伸が、京都丹波高原国定公園を縦断し京都市内から松井山手を経て大阪へ伸びるルートで計画され、その環境影響評価の手続きがすすめられています。

それによると国定公園内は長大なトンネルで通過し、第一種特別地域の芦生の森はルートから外すとされています。しかし、事業実施想定区域及びその周辺には希少な動物・植物の生息・生育地や、京都丹波高原国定公園、京都府歴史的な自然環境保全地域（片波川流域）等が存在する地域です。気候変動による影響も加わりこの地域に生息・生育する動植物・生態系は、絶滅の危機に瀕し生物多様性の喪失が懸念されています。ルート帯には由良川・桂川・鴨川の水源があり「希少植物生育保全地区、管理地区」の雲ヶ畑地域や国の天然記念物深泥池があり、それらの地下水脈への影響が懸念されます。また、レッドデータブック記載のイヌワシやクマタカの生息域でもあり、トンネル工事や工事車両通過に伴う騒音・振動・排気による周辺に生息する動植物や生態系への影響も懸念されます。トンネル工事が出る大量の土砂の搬出先はどうなるのかも問題であり、そもそも自然環境への影響が一番大きなこのルートが費用対効果を見失ってなぜ選定されたのかも不明です。山をフィールドとして活動する登山者として、京都の山の豊かな自然を守り次世代に引き継ぐために、北陸新幹線の延伸に関し下記のことを要望します。

記

- 1 京都丹波高原国定公園を縦断する現行計画案は、山岳・自然など環境への影響が大きく環境破壊の懸念が生じます。現行ルートによる計画の見直し・再検討を求めます。
- 2 現在すすめられている環境影響評価の手続きにおいては、貴重な自然への影響を専門家はもちろん地域で活動する自然保全団体等の意見を積極的に聞き、その意見をふまえた厳密で十分な調査を行い、結果をすべて公表することを求めます。そして自然環境への影響が明らかになった場合は、計画の凍結・見直しを検討されたい。

	氏 名	住 所
1		
2		
3		
4		
5		

注：この署名で頂いた個人情報は、個人情報保護法に則り適切に保管し利用目的以外に使用しません。

<取扱い団体>京都府勤労者山岳連盟

〒615-0013 京都市右京区西院松井町 7-1

FAX 075-315-7039

E-mail Kyoto_waf260@dab.hi-ho.ne.jp

こどもの冒険学校参加者募集

National Institution For Youth Education
 独立行政法人 国立青少年教育振興機構
 「子どもゆめ基金助成活動」

夏休みには ぜひ自然の中で、めったできない体験にチャレンジしてみませんか。
 緑豊かな滋賀県比良山系で、川遊び、わらじ作りなどの野外生活を楽しみましょう。



写真は、過去の一例です

【日 程】2024年8月24日(土)～25日(日) 1泊2日
 【場 所】大津市立 葛川青少年自然の家(滋賀県大津市坊村)
 【費 用】子供 1人4,500円 大人1人4,500円(同額です)
 (大津市民は 500円引き)

食事3食含む宿泊費+保険代や材料購入などの参加費の合計です。
 初日の昼食、現地までの交通費は含みません。

堅田-葛川青少年自然の家の間の往復バスをチャーターします。
 ご利用者は、別途、往復利用料の分担必要、2,000円(大人) 1,000円(小学生) 園児は無料

スケジュール
 8月24日 土曜日
 11:00 現地集合
 12:00 川遊び
 15:00 フラジ作り
 19:30 キャンプファイヤ
 22:00 就寝
 8月25日 日曜日
 6:30 起床
 9:00 火起こし体験、昼食作り
 12:00 川遊び
 14:30 現地解散

【募集対象・人数】

- ① 小学1年以上、中学3年生までを対象としています。
- ② 親子での参加を基本とします
- ③ 定員 こども20人 定員になり締め切ります。
- ④ 申し込み 8月18日(日) 締め切り
 ・弟さん、妹さんなど については、お問い合わせください。

【活動内容】

キャンプファイヤ、川遊び、わらじ作り、食事も自分たちで作ろう！

【2024年こどもの冒険学校 参加申込書】

参加者氏名	ふりがな	生年月日	血液型	交通手段
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	自家用車、
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	堅田から 往復バス
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	
住所	〒			
電話		Email		
緊急連絡先		アレルギー	あり	なし

【申し込み・問い合わせ先】

以下の担当者まで

【主催団体】 大阪府勤労者山岳連盟

〒553-0006 大阪市福島区吉野3-2-35 一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内
 TEL 06-6467-8544 <http://bokengakko.aikotoba.jp>

【担当者・指導者名】 大見則親(自然体験活動NEALリーダー)

TEL 075-712-6901 (21時まで) PDC00616@nifty.com

◇この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。
 撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。
 なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。



こどもの冒険学校 クライミング体験会

最近人気のフリークライミングをお子さん、お父さん、お母さんみんなで体験してみませんか？
きっと「ワクワク」「ドキドキ」がいっぱい待っています。みんなで楽しい1日を過ごしましょう。

日にち 2023年5月11日(土)

人数・対象者 子ども10人程度(小学1年生から中学3年生と保護者)

参加費 クライミングを体験する方 1000円 見学の方 無料

施設使用料、保険費用含みます

(原則上履きを使用しますが、専用シューズを希望される方は別途200円)

場所 クライミングジム「レベルテン」

大阪市東住吉区今林 2-1-14

Tel 06-6756-8182

JR 関西本線「東部市場前」

駅から徒歩4分

<http://level10osaka.web.fc2.com/>



スケジュール 9:30 東部市場前 駅西口改札前 集合

10:00 注意事項等の説明、ストレッチ

13:00 終了 終了後施設の清掃

13:30 解散

持ち物 動きやすい服装、上履き、ヘルメット(自転車用可) 水筒、汗拭きタオル、雑巾、
使い古した歯ブラシ、

*保護者の方の同行を原則とします。ただし事情により参加できない場合はご相談ください。

*施設は完全貸し切りではなく、他の利用者様もおられます。同行される小さなお子様等は危ない
ため施設内には入れない場合もあります。ご容赦ください。

*スタッフはクライミング経験者で実施します。十分なリスクを考慮して運営を行いますが、
保護者様におかれましても、他者様のお子様であっても注意の目を向けていただければ幸いです。

2023年 体験クライミング 参加申込書 (参加される保護者の方も記載ください)

参加者氏名	名前のフリガナ	生年月日	性別	クライミングの参加	備考
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	
				参加 <input type="checkbox"/> 見学 <input type="checkbox"/>	

住所	〒		
電話		fax	
緊急連絡先		E-mail	
質問等ありましたら記載ください			

申込み・問い合わせ 由良 博之 bzg02652@yahoo.co.jp Tel ; 090-3928-4263

主催 大阪府勤労者山岳連盟 子供冒険学校実行委員会
 〒 553-0006 大阪市福島区吉野 3-2-35
 一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内
 TEL 06-6467-8544

2024 年度

初級登山学校 受講生募集

少しステップアップしてみませんか？自分で、テント泊山行が計画できるレベルを目指す登山学校です。



1. 募集人員 10名
2. 受講料金 8,000円 【ご注意】別途、山の教室受講料（下記 注1）、装備費、交通費も必要です。
3. 受講資格

レベルアップを目指したい方で、体力向上などトレーニングを継続できる方。
山岳救助費用200万円以上の保険(ココヘリ、JRO等)または勤労者山岳連盟の基金に加入できる方。
集団生活に馴染める方。

4. スケジュール

日程	項目	日程	場所	項目
5/9(木)	開校式/登山計画及び安全管理			
5/18(土)	読図入門座学 (注1)	5/19(日)	天見駅周辺	読図入門実技 (注1)
5/21(火)	パーティ論/ゲ論1(概要) (注1)	5月25-26(土日)	武奈ヶ岳	実技1 ビークハント
6/04(火)	遭難事例研究入門 (注1)	6/15-16(土日)	比良釈迦岳	実技2 縦走・ビバーク訓練 読図復習
6/12(水)	応急手当入門 (注1)	7/20-21(土日)	氷ノ山	実技3 登山の安全管理
6/18(火)	夏山の気象 (注1)	8/31-9/1(土日)	白山	実技4 受講生で登山計画立案
7/17(水)	山行打ち合わせ			
9/4(水)	修了式	9/21-23(3連休)	北アルプス	オプション山行 未定

注1：山の教室の日程が変更された場合は、座学の日程変更の可能性があります。
なお山の教室の受講には 1回500円~1000円が必要です。(合計4000円)

【申込方法】

「氏名」「生年月日」「連絡先電話番号」「性別」
「所属会名」「メールアドレス」「山岳保険種別」
を下記担当者にメール願います。

大阪労山 初級登山学校 事務局
瀬島 kyonmari505@hotmail.com

【申込期限】 2024年5月6日(月祝) 定員に成り次第締め切り

【主催団体】

大阪府勤労者山岳連盟 TEL 06-6467-8544 FAX 06-6467-8545
〒553-0006 大阪市福島区吉野 3-2-35
一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内



連盟事務局 案内図

大阪労山「山の教室」

講座の種類に関して、事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実技の4種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月10日(水)	山の気象をどのように予想するか	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
4月16日(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	木村治朗	三宅康文	¥500	15
4月21日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	木村治朗	三宅康文	¥1,000	15
5月7日(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	木村治朗	三宅康文	¥1,000	10
5月12日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	木村治朗	三宅康文	¥1,000	10
5月18日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月19日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月21日(火)	パーティー論リーダー論1(概論)	リモート併用	中川和道		¥500	—
6月4日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月12日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	20
6月18日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	20
7月2日(火)	遭難事例研究(無雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
9月3日(火)	アルパインクライミングのための制動確保 入門編	座学	中川和道	富永 公夫	¥500	12
9月8日(日)	アルパインクライミングのための制動確保 入門編	実技	中川和道	富永 公夫	¥1,000	12
10月1日(火)	パーティー論リーダー論2(法律)	リモート併用	中川和道		¥500	—
11月9日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月10日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
12月3日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月17日(火)	遭難事例研究(積雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
1月15日(水)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500	—
1月21日(火)	山の病気予防	座学	中川和道		¥500	20

◆4月・5月の講座

➤ 山の気象をどのように予想するか？

日時：4/10(水) 19:30~21:30

場所：リモート講座 (Zoom 利用)

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S61815438/>



気象庁や気象会社から発信されている気象情報をどのように使えば、山の天気を当てることができるのかについて解説します。雷の予報についてもお話します。

➤ **ハイキングレスキュー（入門編）座学/実技**

日時：4/16（火）19:30～21:30（座学）4/21（日）9:00～15:00（実技）

場所：4/16（座学）連盟事務所 4/21（日）奥山雨山自然公園（日根野集合）

費用：4/16（座学）500円 4/21（日）1,000円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S567544/>

※原則として実技と座学セットで受講してください。



ハイキングや縦走登山でも起こりうる事故や緊急事態に備えるための「お助け4点セット」について学びます。必要最小限のロープ結び（ムンターヒッチ、クローブヒッチ、8の字結び、フリクションノット他）を実習して実技に備えます。

この技術はただレスキューのためだけでなく、沢や雪山などのバリエーションを歩くための技術にもつながります。是非習得して下さい。

実技では座学で学んだ知識を実際に使うやり方を学びます。入門コースではリーダーではなくメンバーとしての最低限の知識を学びます。支点工作やビレイ等はやりません。

➤ **ハイキングレスキュー（リーダー編）座学/実技**

日時：5/7（火）19:30～21:30（座学）5/12（日）9:00～15:00（実技）

場所：5/7（座学）連盟事務所 5/12（日）奥山雨山自然公園（日根野集合）

費用：各講座1,000円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S1104490/>（4月から）

※原則として実技と座学セットで受講してください。



リーダーとしてメンバーにお助け4点セットの使用方を教えられるレベルを目指します。その上で危険箇所の通過時にリードとしてFIXロープを張る。またそれをビレイする。メンバーに指導してそこを安全に通過させる等の一連をリーダー、サブリーダーとして確実にこなせるよう練習します。

※リーダー編では入門編でするロープワーク等の指導はしません。基本的な事はできるというリーダー向けの講座です。また極力事前に入門編を受講ください。

➤ **地形図の読み方（入門編）**

日時：5/18（土）13:00～17:00（座学）5/19（日）9:00～15:00（実技）

場所：5/18（座学）連盟事務所 5/19（日）近郊の里山

費用：各講座1,000円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S14894936/>（4月から）

※座学と実技をセットで受講ください。〔片方のみの受講はできません〕



山の中での道迷い遭難などを無くし、登山を安全に楽しむために、地形図を読む力を身につけましょう。スマホの地図アプリはとても便利ですが、それだけに頼るのは不安だと思っている

方は多いでしょう。地形図が読めるようになると、山へ行く前に、歩くルートはどのようなところか、危険なところ、道に迷いやすそうなどところはないだろうか、などについて知ることができ、対策を考えておくこともできます。(地形図とは、国土地理院の2万5千分の1地形図のことです)

① 座学は、土曜日の午後、途中休憩をはさみながら4時間ほどを予定しています。

等高線とその読み方(尾根や谷、ピーク)、磁北線の引き方、ベースプレートコンパスの使い方など、初めて読図を学ぶ方向けに基礎から分かりやすく学べる講座です。

② 実技は座学の翌日、近郊の里山へ登ります。周りの地形から地形図上の現在地を考えたりして、等高線の奥深さを少しずつ理解していきます。地形図を読む楽しさをぜひ体験してみてください。なお、実技では、日帰りハイキングコースを標準タイム程度で歩ける体力が必要です。

➤ パーティー論リーダー論1(概論)座学

日時：5/21(火)19:30~21:00

場所：連盟事務所(Zoom併用)

費用：500円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S47985523/>



山に登るにはリーダーが必要です。カリスマリーダー、持ち回りリーダー、輪番リーダーという言葉聞いたことがありますか？コーチとリーダーはどう違うのでしょうか？ガイドとリーダーの違いは？パーティーのメンバーとリーダーの関係は？大阪労山の事故のなかでの実例(文献1)をもとに考えていきます。滅私奉公のリーダーは、いやなもの。持ち回りリーダー、輪番リーダーをめざしていきませんか？

できましたら、以下の文献を読んできていただくと有難いです。文献1~3が手に入らない方はご相談下さい。

[文献1] 大阪府勤労者山岳連盟『事故防止は仲間の知恵で[訂正版]』(2021年9月発行)。
そのうち2015-9(p.54)、2015-10(p.54)、2016-4(p.111)を抜粋して考えていきます。

[文献2] 『岳人』2012年10月号：特集「2012年のリーダー考」

[文献3] 「大阪労山ニュース」2016年10月号 中川和道「大阪府連における登山者養成：大阪の新たな挑戦2016その1」

裏方の深想 プルビチャチュ世界初登頂 42 周年記念集会

OWCC 中川和道 20240317

この記念集会(3月10日、[1])が成功裡に終わった今、裏方として活動したこの5か月を思い返して思うところを記しておこう。公式な記録はあとにして、これだけは、今、書きたい地声だ。

直接のきっかけは安田一郎隊長からの打診ではあった。が、中川の心には深い想いが通奏低音のように響いており、これがお引き受けの動機となった。それが何かを明確にはまだできないのだが、古くからの仲間や先輩の岳人たちが次々と他界されていく寂しさもそのひとつだ。労山会長を務めた守屋益男さん、高橋伸行さん、大阪府連会長だった上村諭さん、兵庫の原水章行さん、「平和と登山」の松島正光さん、ナイロンザイル事件の石原國利さん、日本山岳会科学委員会の中村純二先生、・・すべての思い出が、今は寂しい。

私はじめ老人の位置づけは「枯れ木も山のにぎわい」が通常だ。上記の方々の去り際を見て、中川は、枯れ木がただ消えていくのではない何かはないのか？と常々思っていた。11月18-19日のOWAFクラブ交流会でも「古い人」と呼ばれ、思い続けてきた上記のことは口に出せなかった。

そこに安田さんからプルビ記念行事の話が来た。そこで思った。枯れ木に火をつけたら、どんな燃え方をするのだろうか？どんな光を放つのだろうか？それは周囲にも有意義な光なのだろうか？火はうまく飛び火するのだろうか？燃え盛るのだろうか？

プルビ初登頂は普通のアルパインクライミングではない。6000mの標高で人工登攀でルート工作をしたのだから、登攀の課題としても右翼的で面白い。そこを突破した強烈な個性たちに相まみえるのだと、発起会12/14を中川は恐る恐る迎えた。現れたのは、何と、柔和なおじいさんたち。今は昔、山とのぎすぎすした切り結びはちっとも出てこない。第一、許せないことに、登山報告書「プルビチャチュの蒼い氷」を読み直してやってきた形跡がない。隊員トークの可能性を探りたいとの安田隊長の提案に「安田さん、こりゃ、だめだよ」との言葉が中川の頭を何度もよぎった。

転機は、飲み会で訪れた。彼らは、現代から見たプルビ初登頂の位置づけを思いのほかきちんと考えておられたうえに、当時の具体的なことごとの話になると、何と、少年少女のように目が輝くのである。「いい人生を送らせてもらった」「思い出すと力が沸き上がる」、これだな、と思った。登山の具体像が、小出しに小出しに、まぎれもなく鮮やかによみがえってくるのが分かった。

それ以来、毎回の飲み会で発言を帰宅して直ちにメモし、安田さんと議論を交わした。「中川さん、台本作って黒柳『徹子の部屋』をやりなはれ」と藤川櫻彦さんが言い出した。発想の豊かな方だ。その日から、にわか台本作家・中川の苦悩が始まった。必死で作った台本を事前に送り、読み合わせ稽古をした。今度は、何と、目が薄く台本が読めないくせに老眼鏡をかけて来ない。またまた、読んで来ない。あーあ。そのくせ、やる気にあふれている。何よりも、むちゃ明るい！

そのうちに西岡孝さんがプロの才能で、あのきれいなポスターを作った。長く連絡がつきにくかった小川史人さんから330枚660MBものデジタル化写真がもたらされたのが3/2。何と、本番の1週間前だった。ひえ〜だ。

こうしてたどり着いた本番3/10は、中川の人生にも輝かしい贈り物をくれた。登山隊のみなさん、ありがとう。記念講演を下さった近藤和美さん、ありがとう。連盟執行部のみなさん、ありがとう。労山やってて良かった・・。

[1]大阪労山ニュース2024年2月号。



事故一報

提出者	氏名	会員番号	地方連盟	大阪府 勤労者山岳連盟
	団体名	団体番号		

事故者	氏名	会員番号	年齢	性別
-----	----	------	----	----

事故発生日時	年月日	時刻	<input type="radio"/> 有雪期 <input type="radio"/> 無雪期
--------	-----	----	---

事故発生場所	山域	都道府県
	山名	(標高 メートル)
	場所	

山行の形態	<input type="text"/> 手書きの場合は下記いずれかに○ 無雪期登山 積雪期登山 登攀 冬季登攀 沢登り 氷瀑 人工壁 山スキー クロスカントリースキー スノーボード 海外トレッキング 海外登山 訓練
-------	---

事故の原因	<input type="text"/> 手書きの場合は下記いずれかに○ 転・滑落 転倒 落石(落水) 道迷い 病気 凍傷 高度障害 火傷 落雷 雪崩 虫・動植物 荒天
	その他

パーティー人数	救助捜索費 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	ココヘリ加入 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
---------	---	--

事故の状況	<input style="width: 100%;" type="text"/>
-------	---

傷病名	<input style="width: 100%;" type="text"/>
-----	---

交付申請の予定 <input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない <input type="radio"/> 未定	全国労山に提出とともに、大阪労山にも提出して下さい。 jikotodoke@googlegroups.com Fax 06-6467-8545
---	---

交付申請書	受取人	<input type="radio"/> 基金担当者 <input type="radio"/> パーティーリーダー <input type="radio"/> 会・クラブ代表者 <input type="radio"/> その他		
	送付形式	<input type="radio"/> 書面の郵送 <input type="radio"/> PDFファイルのメール送信		
	送付先	氏名	会員番号	電話番号
		郵便番号	住所	メールアドレス(メール送付の場合は必須)

★交付申請は、事故一報が**事故発生日から30日以内**に運営委員会に届いていなければできません。時効で交付資格を失わない為に、いま症状が現れていなくても、また交付の申請をするか判明しない時でも、事故発生の報告をしましょう。FAX 03-3235-4324 メール kikin@jwaf.jp

★事故一報と共に、会に提出し受理された山行計画書のコピーを添付して下さい。

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24 労山基金運営委員会 7階 0120-44-2742(平日10時～18時)

OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

● 登録方法

公式な ML なので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分からない場合は直接登録いただいても構いません。

● 各会登録担当者様へ

各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただきます。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



● 登録申請フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

登録申請フォーム

編集後記

3月10日、総会には役員含め40数名が集まりました。午後3時から「プルピチャチュ初登頂42年記念集会」を開催。この集会にも34名が参加。みなさんお疲れさまでした。

さて、今月16日、新幹線が福井まで伸びました。しかし大阪から金沢に行くには千数百円高くなったというのに17分しか速くない。金沢に行くにはサンダーバードが便利。大阪・京都の人は皆そう思うでしょう。しかしここからが問題。京都の地下を掘り進んで新幹線路線をまだ伸ばそうとしています。この延伸反対の署名運動をという意見が自然保護委員会で出たそうです。もう新幹線はいりません。ぜひ皆さんもご協力を。

今月号は上記の2件を表紙に取り上げました。（高橋 明代）

今月も各会より会報を送っていただきました。

きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぽんぽん山（高槻）、こもれび通信（山の会こもれび）、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）

発行日 2024年（令和6年）3月25日 No.457（2024年4月号）

編集・発行 笠井、園、高橋、中井、中尾、大西

